

令和3年9月生まれ

おめでとう1さい

応募方法

誕生日の3カ月前の1カ月間、電話または市ホームページで受け付けています。

(例) 誕生日が令和3年10月の人は、7月に応募してください。

経営企画課広聴広報係

☎(921)2121(内線514)

URL <https://www.city.dazaifu.lg.jp/site/web-kouhou/2633.html>



2日 もろい かなえ 諸井 叶ちゃん



11日 くぎやま りょうや 釘山 凌弥ちゃん



15日 かじやま やすと 梶山 靖仁ちゃん



15日 きむら あお 木村 碧ちゃん



8日 みやもと だいき 宮本 大輝ちゃん



13日 たかもと はな たかもと 莉花ちゃん



1日 やすずみ えいた 安住 栄汰ちゃん



14日 わたなべ ひやく わたなべ 百ちゃん



30日 うえの な の 植野 菜乃ちゃん



24日 まつよし やすあき 松吉 保旺ちゃん



28日 ばばほのか 馬場歩乃華ちゃん



3日 ながさわ かいせい 長澤 快晟ちゃん

にこにこ通信



読み聞かせの大切さ



子どもたちに絵本や童話を読んで聞かせる「読み聞かせ」は、子どもの心を育てるだけでなく、子どもと読み手の心をつなげてます。また身近な人が読み聞かせすることは、「こんなに心地よいものを自分のために読んでくれた」という経験になり、子どもの愛着心を育てていきます。愛着心は、人に対する基本的信頼を育み、子どもの心の発達や人間形成に大きく影響するといわれています。

年齢別の読み聞かせのコツ

●0～2歳

絵本の中の言葉を楽しむ時期です。繰り返しのある絵本や、ぴょん・ガタンゴトン・ぐるぐる・わんわんなどの擬態語や擬音語のリズムが楽しい絵本がおすすめです。絵本の言葉を読むだけよりも「何かな?」「～してるね」「○○ってすごいね」と語りかけるように読むと楽しんで絵本に触られます。同じ本を何度も読んでと言ってくるのは、読むたびに違う感じ方と喜びを体験しているからです。大人はいろいろな本に触れさせたいかもしれませんが、それと同じくらい子どもが好きな絵本を繰り返し読んでいくことを楽しみましょう。

●3歳以上

想像力が育ってきてるので、読み手がパフォーマンス的に読むことは避けたいですね。子どもが絵本の世界に入ることを邪魔しないように読むのがおすすめです。それでも子どもは、しっかり感じていますからその力を信じてください。

読み聞かせで大事なことは、身近な人が絵本を読んであげるという行為です。読み方は、二の次でいいですし、上手、下手は関係ありません。読むタイミングはいつでもいいので、大人も一緒に楽しんで読んでみてください。



子育て世代包括支援センター(うめっこテラス)